

—スタッフ紹介—

役 職	スタッフ名
部長兼放射線センター長 兼放射線治療センター長	中田 耕平
非常勤医師	7名

—概要—

当科では一般撮影検査、マンモグラフィ、消化管造影検査、X線CT検査、磁気共鳴断層(MRI)検査、血管造影検査、核医学(RI)検査など画像診断全般を行っている。また、IVR(Intervental Radiology)も行っている。

近隣の医療機関からの依頼に対しては、CD-Rにて画像出力を行い、所見とともに返信している。

2023年3月現在、常勤医1名と非常勤医7名で診療を担当している。画像診断医はすべて放射線診断専門医である。

1997年10月に当センターが開院して25年が経過し、多くの放射線診療機器が更新の時期を迎えたが、2021年度末にて核医学検査装置以外の主要な放射線診断装置のほとんどが最新機種に更新され稼働している。

【機器構成】

一般撮影装置	4台
乳房撮影装置	1台(Sonographe Pristina) (GEヘルスケアジャパン)
X線テレビ装置	3台
骨塩定量装置	1台
CT撮影装置	2台 ( Aquilion Prime SP:80列、 Aquilion ONE GENESIS Edition:320列) (キャノンメディカルシステムズ)
MRI検査装置	2台 ( SIGNA Artist with AIR Edition:1.5T、SIGNA Pioneer with AIR Edition:3.0T) (GEヘルスケアジャパン)
血管撮影装置	2台 (Azurion 7 B12/12、Azurion 7 B20/15) (フィリップスジャパン)
核医学検査装置	1台 (SPECT)

【放射線科関連情報システム】

放射線情報システム(RIS) (富士フイルム)
統合画像管理システム(PACS) (富士フイルム医療ソリューションズ)
放射線レポート管理・配信システム (富士フイルム医療ソリューションズ)
ネットワーク型3次元画像処理システム(ZIO)

—実績—

読影総件数は、24,308件であった。

	2022年			2023年	計
	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	
CT	3,703	3,728	3,733	3,612	14,776
MR	1,534	1,473	1,501	1,330	5,838
IVR	7	5	13	4	29
単純(除く乳腺)	406	330	291	316	1,343
乳腺	275	302	299	327	1,203
RI	271	230	229	220	950
消化管造影*	38	49	44	38	169
計	6,234	6,117	6,110	5,847	24,308

\*:医師確定分のみ

—今年度の成果と反省点—

今年度、当科医師は常勤医師1人、非常勤医師7人体制で診療を行った。診療規模に比べ労力不足である状況が依然として改善できていない。

—来年度への抱負—

地域中核病院の中央診断部門の主科として、より質の高い放射線診断を提供できるように努めていきたい。